

柳井市都市計画道路の  
見直し方針(案)について

柳井市 建設部 都市計画・建築課

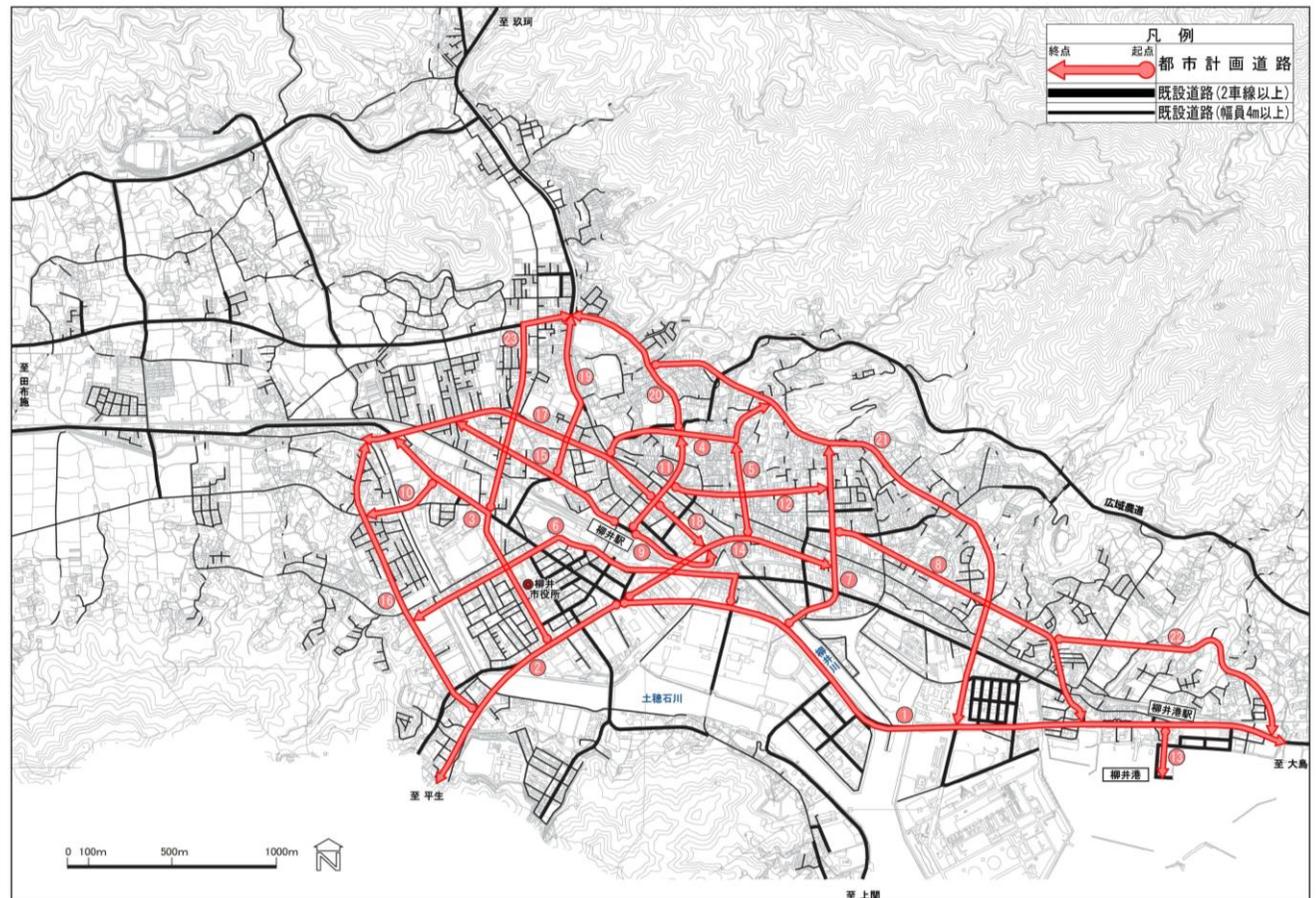
# 1. 柳井市の都市計画道路の現状

## ・都市計画道路とは

主に市街地の骨格を形成する幹線道路として、都市計画法に基づき、**あらかじめその位置、幅員及び構造形式等を計画決定している道路**

都市計画道路(幹線街路)一覧表

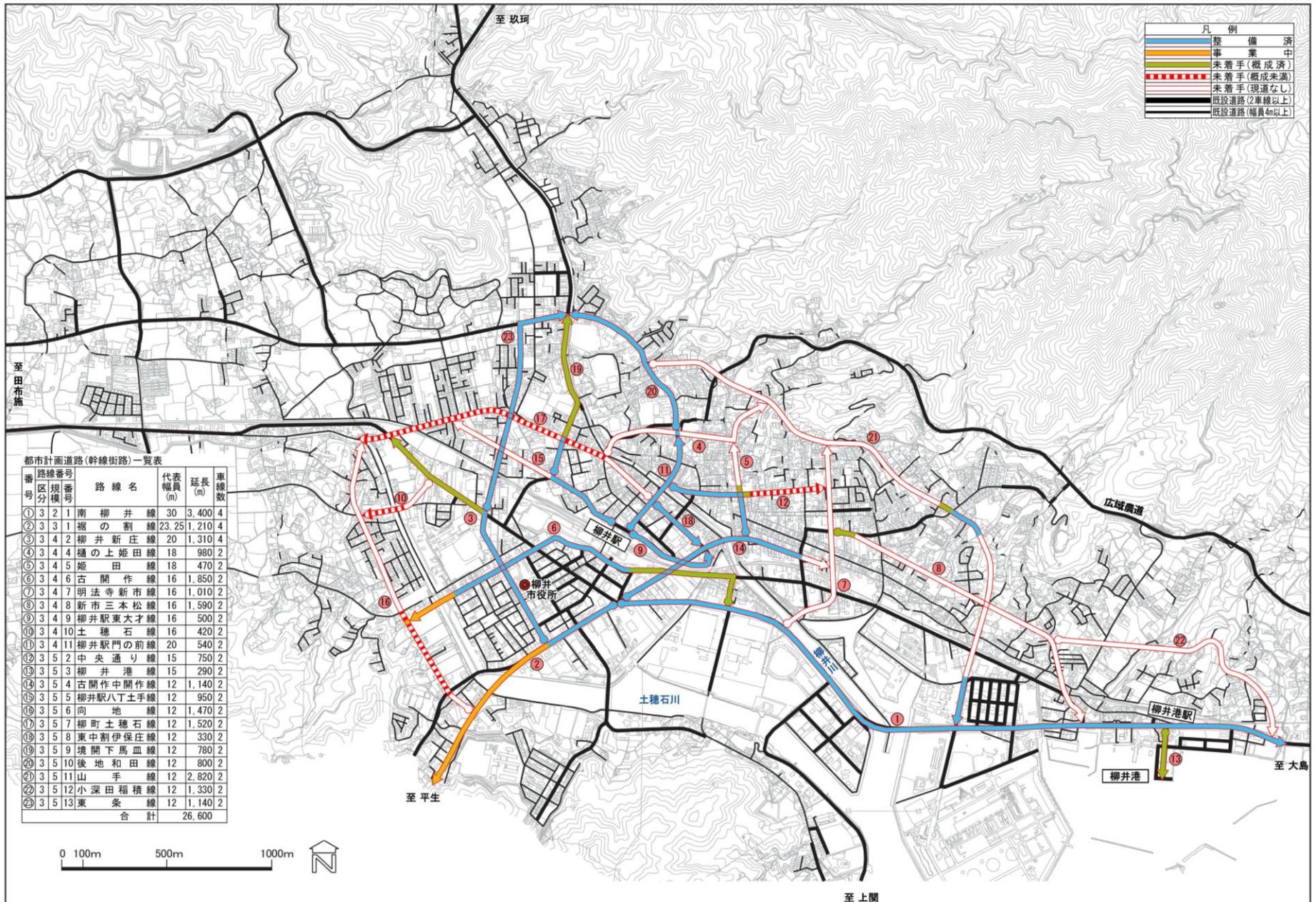
番号	路線番号		路線名	代表幅員(m)	延長(m)	車線数	
	区分	規模番号					
①	3	2	1	南柳井線	30	3,400	4
②	3	3	1	裾の割線	23.25	1,210	4
③	3	4	2	柳井新庄線	20	1,310	4
④	3	4	4	樋の上姫田線	18	980	2
⑤	3	4	5	姫田線	18	470	2
⑥	3	4	6	古開作線	16	1,850	2
⑦	3	4	7	明法寺新市線	16	1,010	2
⑧	3	4	8	新市三本松線	16	1,590	2
⑨	3	4	9	柳井駅東大才線	16	500	2
⑩	3	4	10	土穂石線	16	420	2
⑪	3	4	11	柳井駅門の前線	20	540	2
⑫	3	5	2	中央通り線	15	750	2
⑬	3	5	3	柳井港線	15	290	2
⑭	3	5	4	古開作中開作線	12	1,140	2
⑮	3	5	5	柳井駅八丁土手線	12	950	2
⑯	3	5	6	向地線	12	1,470	2
⑰	3	5	7	柳町土穂石線	12	1,520	2
⑱	3	5	8	東中割伊保庄線	12	330	2
⑲	3	5	9	境開下馬皿線	12	780	2
⑳	3	5	10	後地和田線	12	800	2
㉑	3	5	11	山手線	12	2,820	2
㉒	3	5	12	小深田稲積線	12	1,330	2
㉓	3	5	13	東条線	12	1,140	2
合計					26,600		



# 2. 柳井市の都市計画道路(幹線街路)の整備状況

番号	路線名	決定年月日 (上段:当初) (下段:最終)	経過年数	計画延長 (m)	整備済		事業中		未着手			
					延長 (m)	率 (%)	延長 (m)	率 (%)	概成済 延長 (m)	概成未済 延長 (m)	現道なし 延長 (m)	率 (%)
①	南柳井線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	3,400	3,400	100.0	0	0.0	0	0	0	0.0
②	裾の割線	昭和33年 1月24日 令和 2年 2月21日	63	1,210	370	30.6	840	69.4	0	0	0	0.0
③	柳井新庄線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	1,310	720	55.0	0	0.0	590	0	0	45.0
④	樋の上姫田線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	980	20	2.0	0	0.0	0	0	960	98.0
⑤	姫田線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	470	220	46.8	0	0.0	40	0	210	53.2
⑥	古開作線	昭和47年 8月11日 平成18年 3月14日	48	1,850	970	52.4	250	13.5	630	0	0	34.1
⑦	明法寺新市線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	1,010	0	0.0	0	0.0	0	0	1,010	100.0
⑧	新市三本松線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	1,590	0	0.0	0	0.0	100	0	1,490	100.0
⑨	柳井駅東大才線	昭和51年 9月28日 平成14年12月20日	44	500	500	100.0	0	0.0	0	0	0	0.0
⑩	土穂石線	昭和58年 9月27日 平成14年12月20日	37	420	0	0.0	0	0.0	0	210	210	100.0
⑪	柳井駅門の前線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	540	540	100.0	0	0.0	0	0	0	0.0
⑫	中央通り線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	750	350	46.7	0	0.0	30	370	0	53.3
⑬	柳井港線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	290	0	0.0	0	0.0	290	0	0	100.0
⑭	古開作中開作線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	1,140	1,000	87.7	0	0.0	0	0	140	12.3
⑮	柳井駅八丁土手線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	950	390	41.1	0	0.0	0	0	560	58.9
⑯	向地線	昭和33年 1月24日 令和 2年 2月21日	63	1,470	0	0.0	20	1.4	0	440	1,010	98.6
⑰	柳町土穂石線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	1,520	0	0.0	0	0.0	0	1,200	320	100.0
⑱	東中割伊保庄線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	330	330	100.0	0	0.0	0	0	0	0.0
⑲	境開下馬皿線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	780	190	24.4	0	0.0	590	0	0	75.6
⑳	後地和田線	昭和33年 1月24日 平成17年11月 2日	63	800	800	100.0	0	0.0	0	0	0	0.0
㉑	山手線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	2,820	390	13.8	0	0.0	60	0	2,370	86.2
㉒	小深田稲積線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	1,330	0	0.0	0	0.0	0	0	1,330	100.0
㉓	東条線	昭和33年 1月24日 平成14年12月20日	63	1,140	1,140	100.0	0	0.0	0	0	0	0.0
合計				26,600	11,330	42.6	1,110	4.2	2,330	2,220	9,610	53.2
全国(H29) 合計				63,944,000	41,236,300	64.5	2,417,600	3.8	20,290,100		31.7	
山口県(H29) 合計				990,700	604,000	61.0	42,200	4.2	344,500		34.8	

# 2. 柳井市の都市計画道路(幹線街路)の整備状況



### 3. 見直しの必要性

#### 近年における社会経済情勢の変化

交通量の減少

人口減少・  
少子高齢化

公共投資の抑制

・・・等

#### 見直しが必要な理由

長期未着手路線による  
建築制限の解除

社会経済情勢の変化  
への対応

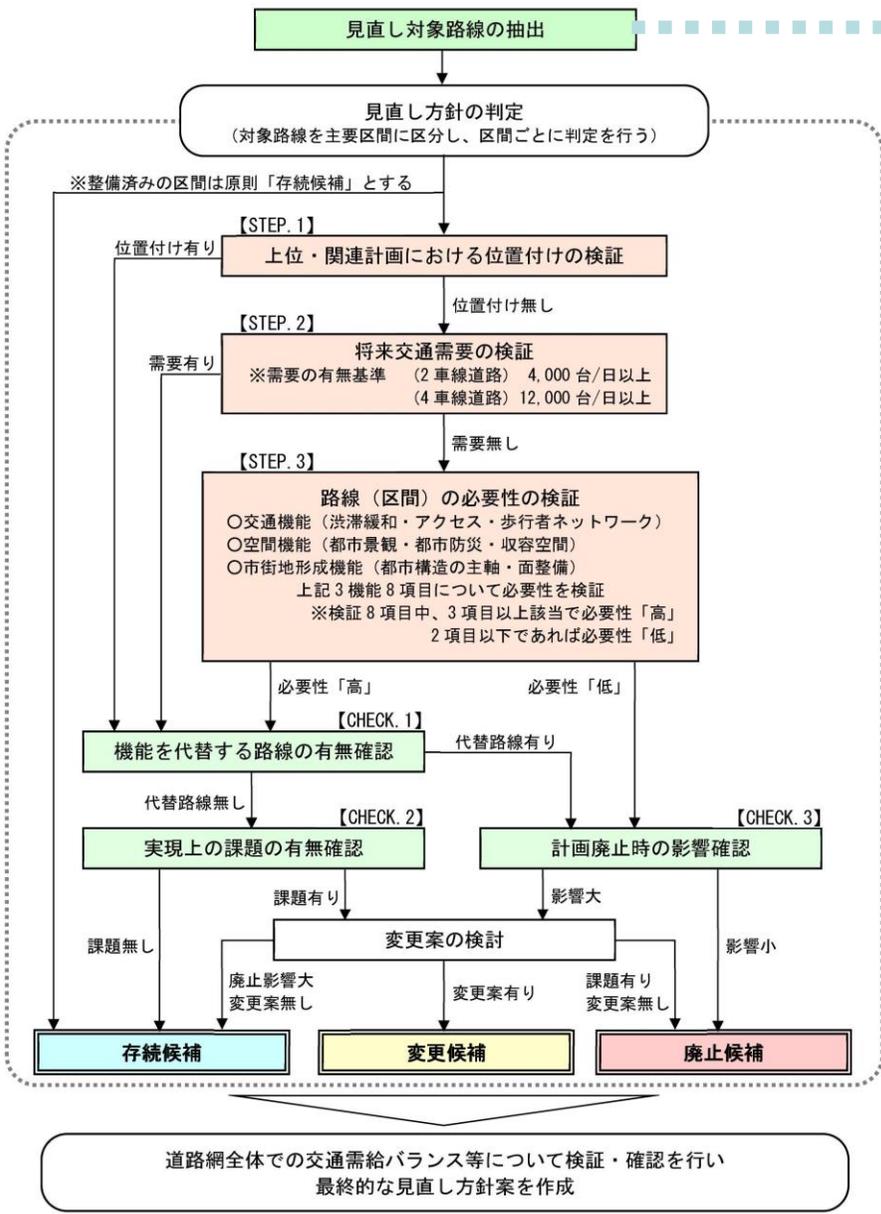
整備実現性・優先性の  
検証

整備方針の可視化

## 4. 見直しの基本的な考え方

- ・ 山口県が策定した「都市計画道路の見直し基本方針（H18.3）」に準拠
- ・ まちづくりに関する県・市の上位関連計画について整理し、それぞれの計画における位置付けの確認、各路線に求められる役割の検証
- ・ 将来的に交通需要の集中が予測される路線については、原則的に計画を存続し、優先的な整備の着手を検討
- ・ 既存の道路（ストック）による機能代替の可能性を積極的に検討
- ・ 既存道路も含めた全体での道路網・ネットワークによる検証

# 5. 見直しの判定フロー



以下のいずれかに該当するものを見直し対象とする

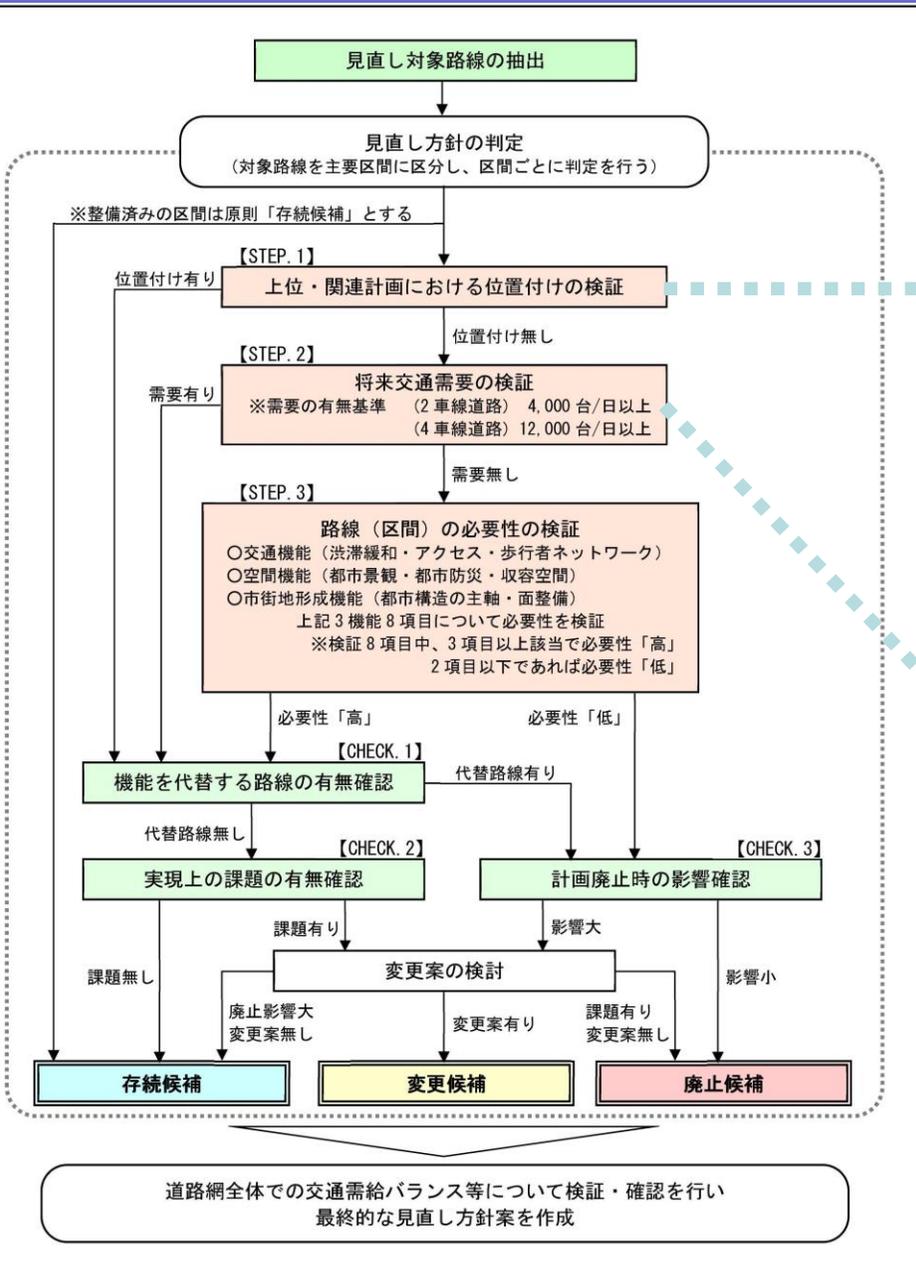
- ・ 当初計画決定から30年以上を経過したもの
- ・ 都市計画道路の区域内に、歴史的文化遺産、大規模建築物等があるもの
- ・ 地形的な要因等によりにより道路構造上問題のあるもの
- ・ その路線が整備されることで周辺の土地の利用に多大な影響を与えるもの
- ・ その他、個別の課題を抱えているもの

幹線街路23路線中、18路線を見直し対象として抽出

都市計画道路(幹線街路)一覧表

番号	路線番号			路線名	代表幅員(m)	延長(m)	車線数	番号	路線番号			路線名	代表幅員(m)	延長(m)	車線数
	区分	規模	番号						区分	規模	番号				
①	3	2	1	南柳井線	30	3,400	4	⑬	3	5	3	柳井港線	15	290	2
②	3	3	1	裾の割線	23.25	1,210	4	⑭	3	5	4	古開作中開作線	12	1,140	2
③	3	4	2	柳井新庄線	20	1,310	4	⑮	3	5	5	柳井駅八丁土手線	12	950	2
④	3	4	4	樋の上姫田線	18	980	2	⑯	3	5	6	向地線	12	1,470	2
⑤	3	4	5	姫田線	18	470	2	⑰	3	5	7	柳町土穂石線	12	1,520	2
⑥	3	4	6	古開作線	16	1,850	2	⑱	3	5	8	東中割伊保庄線	12	330	2
⑦	3	4	7	明法寺新市線	16	1,010	2	⑲	3	5	9	境開下馬皿線	12	780	2
⑧	3	4	8	新市三本松線	16	1,590	2	⑳	3	5	10	後地和田線	12	800	2
⑨	3	4	9	柳井駅東大才線	16	500	2	㉑	3	5	11	山手線	12	2,820	2
⑩	3	4	10	土穂石線	16	420	2	㉒	3	5	12	小深田稲積線	12	1,330	2
⑪	3	4	11	柳井駅門の前線	20	540	2	㉓	3	5	13	東条線	12	1,140	2
⑫	3	5	2	中央通り線	15	750	2				合計		26,600		

# 5. 見直しの判定フロー



## 【STEP. 1】

### 上位・関連計画における位置付けの検証

今後のまちづくりの方向性を示した上位・関連計画において、検討対象路線（区間）が、重要路線として計画の方針に位置付けられているかを確認する。

（具体的判断基準）

「柳井都市計画区域マスタープラン」及び「柳井市都市計画マスタープラン」において、計画路線名を明記の上で、重点路線等に位置付けられている路線（区間）については『必要性有り』と判定する。

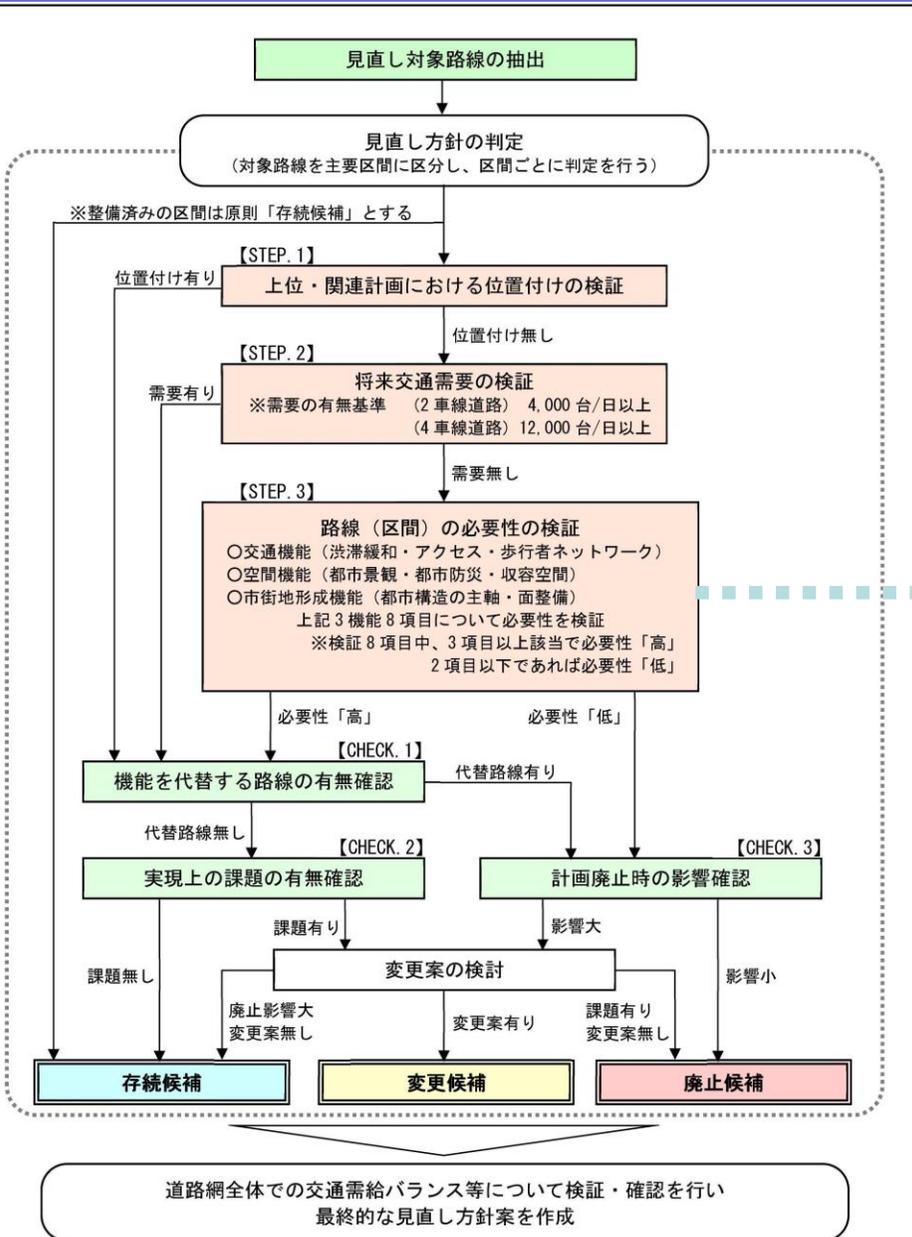
## 【STEP. 2】 将来交通需要の検証

検討対象路線（区間）において、将来的な交通需要が見込まれているかについて、他の必要性検証項目とは分けて（単独評価項目として）確認する。

（具体的判断基準）

将来交通量推計結果により、検討対象路線（区間）の将来推計交通量の確認を行い、2車線計画道路で4,000台/日以上、4車線計画道路で12,000台/日以上であれば『必要性有り』と判定する。

# 5. 見直しの判定フロー



## 【STEP. 3】 路線（区間）の必要性の検証

将来交通需要は少ない路線（区間）であっても、その他の多面的な機能においてどのような必要性が認められるか、路線（区間）機能全般の必要性について確認する。

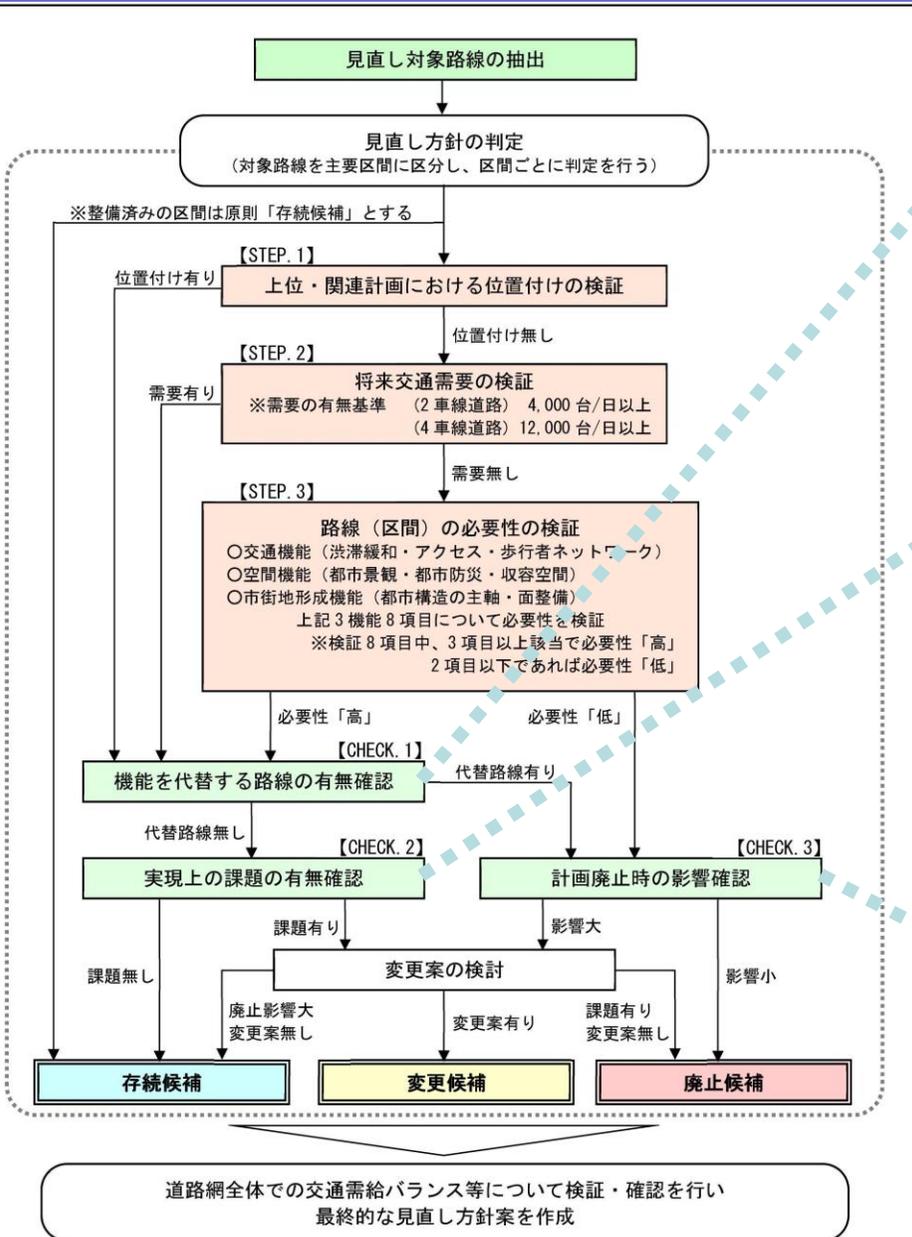
（具体的判断基準）

検討対象区間ごとに、以下の3機能8項目について、必要性の検証を行う。

機能	検証項目	判定概要・基準等
交通機能	渋滞緩和機能	道路整備により、山口県道路渋滞対策部会が指定する主要渋滞箇所（区間）の渋滞緩和につながると想定される区間については「必要性有り」
	アクセス機能	広域交通拠点（鉄道駅等）や公共公益拠点（市役所、小中学校、病院等）への直接的・広域的な主要アクセス機能があれば「必要性有り」
	歩行者ネットワーク	小中学校の通学路指定区間、また、過去の交通量調査において自転車・歩行者の交通量が比較的多かった区間については「必要性有り」
空間機能	都市景観機能	柳井市景観計画において位置付けのある路線（区間）は「必要性有り」
	都市防災機能	緊急輸送路や避難路に該当、また、住宅地における延焼防止機能・消防活動困難区域の解消機能が確認できれば「必要性有り」
	収容空間機能	柳井市公共下水道整備計画において、汚水（雨水）幹線の計画がある路線（区間）については「必要性有り」
市街地形成機能	都市構造の主軸	主要・広域幹線道路等、将来の都市構造において主軸となる路線（区間）については「必要性有り」
	面整備	土地区画整理事業等、検討対象路線（区間）と併せた面的な整備が予定されている計画があれば「必要性有り」

上記8項目のうち、3項目以上で必要性が確認できた区間を『必要性が高い』と判定する。

# 5. 見直しの判定フロー



## 【CHECK. 1】 機能を代替する路線の有無確認

整備の必要性が高いと判定された路線（区間）について、機能代替可能な既存道路がない場合、対象の計画路線（区間）は「存続候補」として判定し、機能代替可能な既存道路がある場合、対象の計画路線（区間）は「廃止候補」として判定する。

## 【CHECK. 2】 実現上の課題の有無確認

【CHECK. 1】において「存続候補」と判定された路線（区間）について、「構造的課題」「ネットワーク上の課題」等の有無について確認を行い、実現上の課題が無ければ「存続候補」として判定する。なお、実現上の課題が認められた場合、変更案があれば「変更候補」とし、課題を解消する案が確立できなければ「廃止候補」として判定する。

## 【CHECK. 3】 計画廃止時の影響確認

整備の必要性が低いと判定された路線（区間）について、廃止による「現道の交通容量不足」「ネットワークの連続性確保への影響」等について確認を行い、廃止時の影響が小さければ「廃止候補」として判定する。なお、廃止時の影響が大きければ、その影響を回避・最小化するための変更計画案について検討を行い、変更案があれば「変更候補」として判定し、影響を回避する案が確立できなければ「存続候補」として判定する。



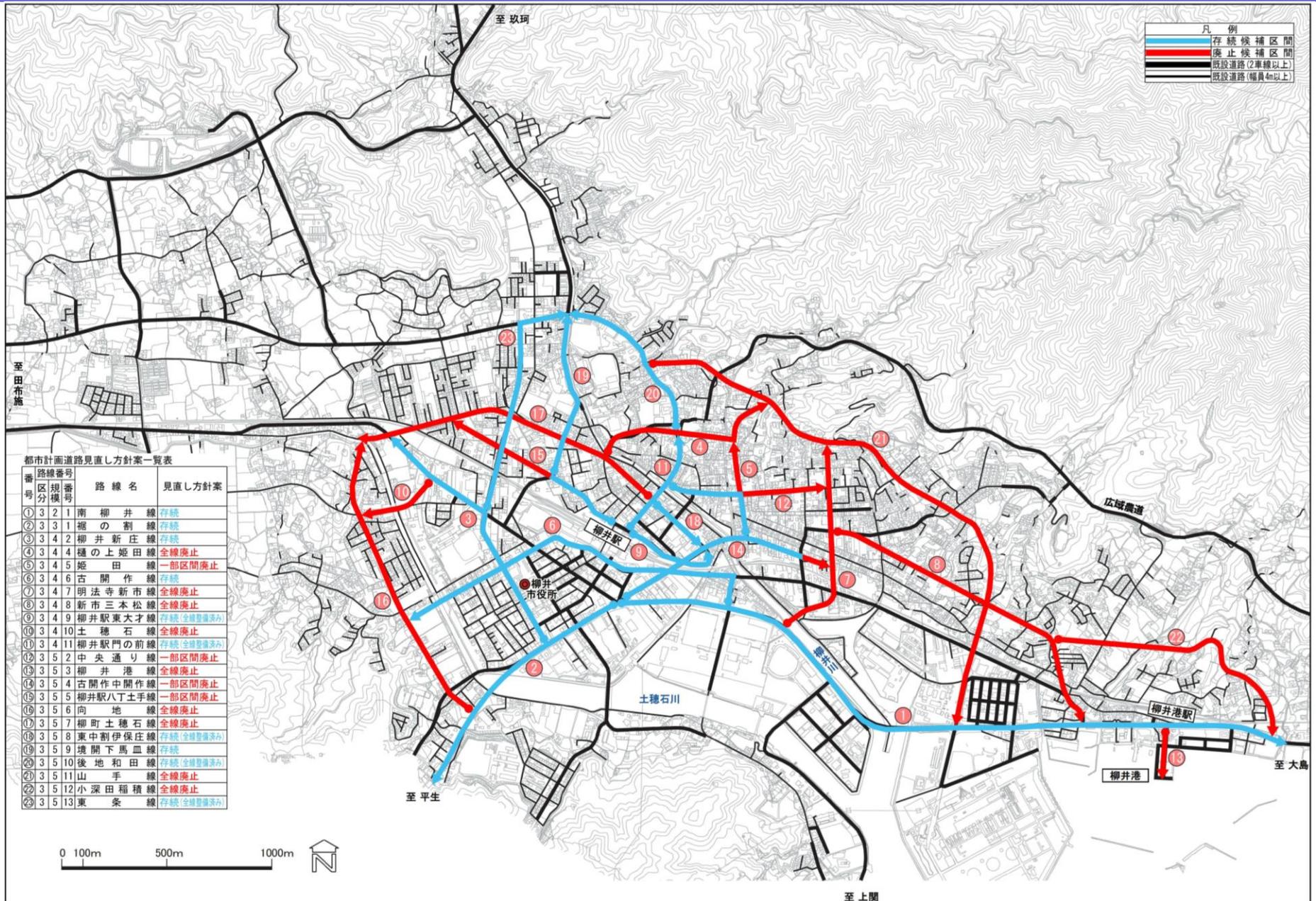
# 7. 対象路線の必要性の検証、評価

見直し対象路線（区間）の情報								STEP. 1	STEP. 2	STEP. 3（路線（区間）の必要性の検証）							CHECK. 1	CHECK. 2	CHECK. 3	判定・評価結果			
番号	路線番号	路線名	区間	車線数	延長(m)	整備状況	現道有無	上位計画の位置付け	将来交通需要	交通機能			空間機能			市街地形成機能		○数	必要性		機能代替路線の有無	実現上の課題の有無	計画廃止時の影響
										渋滞緩和	アクセス	歩行者	都市景観	都市防災	収容空間	都市構造の主軸	面整備						
①	3 2 1	南柳井線	1-1	4	2,400	整備済	暫定2車線	有	有	—	○	—	○	○	○	○	—	5	高	無	無	大 (容量不足)	存続候補区間
			1-2	4	1,000	整備済	—	有	有	—	○	—	○	○	○	○	—	5	高	—	—	—	—
②	3 3 1	裾の割線	2-1	4	370	整備済	—	有	有	○	○	—	○	○	—	○	—	5	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）
			2-2	4	840	事業中	無	有	有	—	○	—	—	○	—	○	—	3	高	無	無	大 (容量不足)	存続候補区間（事業中）
③	3 4 2	柳井新庄線	3-1	4	720	整備済	—	無	無	○	○	—	○	○	—	○	—	5	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）
			3-2	2	590	概成済	2車線	有	有	—	○	○	—	○	○	—	○	—	6	高	無	無	小
④	3 4 4	樋の上姫田線	4-1	2	430	未着手 (一部整備済)	無	無	無	—	○	○	○	○	—	—	—	4	高	有 (並行路線)	有 (施設支障)	小	廃止候補区間
			4-2	2	270	未着手	無	無	無	—	○	○	—	○	—	—	—	3	高	有 (並行路線)	無	小	廃止候補区間
			4-3	2	280	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	有 (縦断勾配)	小	廃止候補区間
⑤	3 4 5	姫田線	5-1	2	220	整備済	—	無	無	—	—	—	○	○	○	—	—	3	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）
			5-2	2	250	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	有 (並行路線)	有 (文化財)	小	廃止候補区間
⑥	3 4 6	古開作線	6-1	2	140	概成済	1~2車線	無	無	○	—	○	—	—	—	—	—	2	低	無	無	大 (歩道不連続)	存続候補区間
			6-2	2	490	概成済	2車線	無	無	○	○	○	○	—	—	—	—	4	高	無	無	小	存続候補区間
			6-3	2	700	整備済	—	有	無	○	○	○	—	○	○	—	—	5	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）
			6-4	2	270	整備済	—	無	無	—	○	○	—	○	○	—	—	4	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）
			6-5	2	250	事業中	無	無	無	—	○	—	—	—	○	—	—	2	低	無	無	大 (下水道計画)	存続候補区間（事業中）
⑦	3 4 7	明法寺新市線	7-1	2	590	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	有 (並行路線)	有 (鉄道交差)	小	廃止候補区間
			7-2	2	210	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	無	小	廃止候補区間
			7-3	2	210	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	無	小	廃止候補区間
⑧	3 4 8	新市三本松線	8-1	2	100	概成済	2車線	無	無	—	—	○	○	—	○	—	—	3	高	有 (概成現道)	無	小	廃止候補区間
			8-2	2	710	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	無	小	廃止候補区間
			8-3	2	330	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	無	小	廃止候補区間
			8-4	2	450	未着手	無	無	無	—	○	—	—	—	—	—	—	1	低	無	有 (鉄道交差)	小	廃止候補区間
⑨	3 4 9	柳井駅東大才線	—	2	500	全線整備済																存続候補区間（整備済）	
⑩	3 4 10	土穂石線	10-1	2	210	未着手	無	無	無	—	—	—	—	—	—	—	0	低	無	無	小	廃止候補区間	
			10-2	2	210	未着手	1車線	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	1	低	無	無	小	廃止候補区間
⑪	3 4 11	柳井駅門の前線	—	2	540	全線整備済																存続候補区間（整備済）	
⑫	3 5 2	中央通り線	12-1	2	350	整備済	—	有	無	—	—	—	○	○	○	—	—	3	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）
			12-2	2	400	未着手	1車線	無	無	無	—	—	○	—	○	○	—	—	3	高	無	有 (支障家屋多)	小
⑬	3 5 3	柳井港線	13-1	2	290	概成済	2車線	無	無	—	—	—	—	—	—	—	0	低	有 (概成現道)	無	小	廃止候補区間	

# 7. 対象路線の必要性の検証、評価

見直し対象路線（区間）の情報								STEP. 1	STEP. 2	STEP. 3（路線（区間）の必要性の検証）								CHECK. 1	CHECK. 2	CHECK. 3	判定・評価結果			
番号	路線番号	路線名	区間	車線数	延長(m)	整備状況	現道有無	上位計画の位置付け	将来交通需要	交通機能			空間機能			市街地形成機能		○数	必要性	機能代替路線の有無		実現上の課題の有無	計画廃止時の影響	
										渋滞緩和	アクセス	歩行者	都市景観	都市防災	収容空間	都市構造の軸	面整備							
⑪	3 5 4	古開作中開作線	14-1	2	530	整備済	—	無	無	—	○	—	○	—	—	—	—	2	低	—	—	—	存続候補区間（整備済）	
			14-2	2	200	整備済	—	無	有	—	○	—	○	○	—	—	—	3	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）	
			14-3	2	270	整備済	—	無	有	—	—	—	○	○	○	—	—	—	3	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）
			14-4	2	140	未着手	無	無	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	低	無	有 (接続道路無)	小	廃止候補区間
⑮	3 5 5	柳井駅八丁土手線	15-1	2	390	整備済	—	無	無	—	○	—	○	○	○	—	—	4	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）	
			15-2	2	280	未着手	無	無	有	—	○	—	—	—	—	—	—	1	低	無	有 (側道接続)	小	廃止候補区間	
			15-3	2	280	未着手	無	無	無	—	○	—	—	—	—	—	—	1	低	無	有 (側道接続)	小	廃止候補区間	
⑯	3 5 6	向地線	16-1	2	120	未着手	無	無	有	—	○	—	—	—	—	—	—	1	低	有 (並行路線)	無	小	廃止候補区間	
			16-2	2	410	未着手 (一部事業中)	1車線	無	無	—	○	—	—	○	—	—	—	2	低	有 (現道)	無	小	廃止候補区間	
			16-3	2	560	未着手	無	無	無	—	○	—	—	○	—	—	—	2	低	無	有 (支障家屋多)	小	廃止候補区間	
			16-4	2	380	未着手	無	無	無	—	○	—	—	○	—	—	—	2	低	無	有 (支障家屋多)	小	廃止候補区間	
⑰	3 5 7	柳町土穂石線	17-1	2	320	未着手	無	無	無	—	—	—	○	○	—	—	—	2	低	有 (並行路線)	有 (支障家屋多)	小	廃止候補区間	
			17-2	2	200	未着手	1車線	無	無	—	—	○	—	○	—	—	—	2	低	有 (並行路線)	有 (支障家屋多)	小	廃止候補区間	
			17-3	2	260	未着手	1車線	無	無	—	—	○	—	—	○	—	—	2	低	無	無	小	廃止候補区間	
			17-4	2	580	未着手	1車線	無	無	—	—	○	—	—	○	—	—	2	低	無	有 (鉄道交差)	小	廃止候補区間	
			17-5	2	160	未着手	1車線	無	無	—	—	—	—	—	—	—	—	0	低	無	無	小	廃止候補区間	
⑱	3 5 8	東中割伊保庄線	—	2	330	全線整備済																存続候補区間（整備済）		
⑲	3 5 9	境開下馬皿線	19-1	2	190	整備済	—	無	無	—	—	—	○	○	○	—	—	3	高	—	—	—	存続候補区間（整備済）	
			19-2	2	590	概成済	2車線	無	無	—	○	—	○	○	—	—	—	3	高	無	無	大 (歩道不連続)	存続候補区間	
⑳	3 5 10	後地和田線	—	2	800	全線整備済																存続候補区間（整備済）		
㉑	3 5 11	山手線	21-1	2	360	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	無	小	廃止候補区間	
			21-2	2	630	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	有 (縦断勾配)	小	廃止候補区間	
			21-3	2	700	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	有 (縦断勾配)	小	廃止候補区間	
			21-4	2	520	未着手 (一部整備済)	無	無	無	—	○	—	—	○	—	—	—	2	低	無	無	小	廃止候補区間	
			21-5	2	400	未着手	無	無	無	—	—	—	—	○	—	—	—	1	低	無	有 (鉄道交差)	小	廃止候補区間	
			21-6	2	210	整備済	—	無	無	—	—	—	—	—	○	—	—	1	低	—	—	—	—	廃止候補区間 (※路線廃止)
㉒	3 5 12	小深田稲積線	22-1	2	230	未着手	無	無	無	—	○	—	—	○	—	—	—	2	低	無	有 (接続道路無)	小	廃止候補区間	
			22-2	2	1,100	未着手	無	無	無	—	○	—	—	○	—	—	—	2	低	無	有 (鉄道交差)	小	廃止候補区間	
㉓	3 5 13	東条線	—	2	1,140	全線整備済																存続候補区間（整備済）		

# 8. 都市計画道見直し方針案図



## 9. 今後のスケジュール

- 令和3年 7月 柳井市都市計画道路の見直し方針(案)のパブリックコメントの実施
- 8月 柳井市都市計画審議会への報告・公表
- 意見交換会  
→変更：裾の割線  
廃止：土穂石線、向地線（方針の確定）
- 9月 素案の縦覧
- 10月 説明会、公聴会
- 11月 案の縦覧
- 令和4年 1月 柳井市都市計画審議会  
山口県都市計画審議会
- 3月 公告
- 令和4年度  
～令和7年度 各路線の見直し方針案について、まとまった地区ごとに概ね5年程度で都市計画変更の手続を進める